

三条北ロータリークラブ週報

No. 31



ゴードン R. マッキナリー RI会長 「世界に希望を生み出そう」
 第 2560 地区：米山忠俊ガバナー 「ロータリーの心で友情を深めよう」
 三条北 RC：森 宏 会長 「G L O C A L に活動しよう」



会長：森 宏 幹事：安藤 宰 SAA：福岡 信行

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「移動例会」石焼ステーキ贅様
- ◆本日の出席：54名中37名
- ◆先々回の出席率：54名中42名 77.78%
(前年同期 73.58%)
- ◆本日のオブザーバー：
米山記念奨学生 劉 自振 君
- ◆本日の記帳(敬称略)：
三条 RC 石橋育於、山田富義、中村友昭
小越憲泰、荻根澤隆雄、成田秀雄
高橋俊樹
三条南 RC 佐々木常行、坪井康紀
峰嶋由紀子
三条東 RC 金子 崇

会長挨拶：森 宏 会長

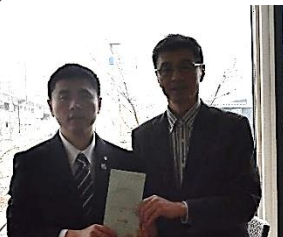


皆さんこんにちは。

本日は、移動例会で、石丸さんのご配慮でこちらの贅で開催されることになりました。石丸さんありがとうございました。また石川友意さんも、マイクロバスを出していただきまして、ありがとうございました。

さて、一昨日の三条新聞一面に大きく取り上げられておりましたが、佐藤大樹先生という若い先生が、燕三条すごろ脳脊髄クリニックという、長い名前のクリニックを、3月1日県央基幹病院開院と同じ日に、そのすぐ目の前で開業されます。私も内覧会に行ってきましたが、行列が出来るほど多くの方が来ておりました。佐藤先生には、2年くらい前から当院で外来の仕事を手伝ってもらっていましたが、大変爽やかな男で、MRIは勿論、高圧酸素室も導入したりして、大いに流行りそうな予感がしました。皆様も何かあったらすぐに検査してくれると思いますので、受診されると良いと思います。

米山記念奨学会 奨学金授与



米山記念奨学生
劉 自振 君
(長岡技術科学大学)

会場・送迎バス ご協力いただきました



石川友意 会員・石丸 進 会員

幹事報告：齋藤孝之輔 副幹事



- ・ロータリー山の会会長より、「山の会のご案内」
日時：5月24日(金)～25日(土)
場所：佐渡ヶ島



ロータリー財団 BOX

2月27日現在累計 318,000円

米山奨学 BOX

2月27日現在累計 217,000円

スマイル BOX

2月27日現在累計 658,000円

- 石丸 進 君 皆様、本日は移動例会にご利用ご参加、有難う御座います。
- 石川 一昭 君 石丸さん本日は楽しみにしておりました。老後の活力のためにステーキ食って帰ります。
- 森 宏 君 石丸さん、お世話になります。
- 渋谷 義徳 君 本日の肉料理を楽しみにしていました。BOXに協力します。
- 星野 義男 君 昼例会に感謝して。
- 齋藤孝之輔 君 贅さん大好きです。
- 湊岡 茂 君 「石焼ステーキ贅」さんに寄せてもらいました。益々のご発展を祈念申し上げます。
- 石川 友意 君 移動例会 石丸さんお世話になります。
- 大野 新吉 君 寒い寒いと言いつつも庭の河津桜の花が咲き始めました。地面にはふきのとうがちらほらと芽吹いています!! もうすぐ春です。本日の移動例会場の石丸さんに感謝します。
- 佐藤 義英 君 久しぶりのステーキです。BOXに協力!!
- 岡田 大介 君 贅様の美味しいステーキ楽しみです。
- 花井 知之 君 協力します。
- 石黒 隆夫 君 石丸さん本日はありがとうございます。
- 羽賀 一真 君 ステーキ贅での例会、楽しみにしていました! 年1回くらいの外食例会は楽しみです。
- 外山 裕一 君 BOXに協力。
- 佐藤 弘志 君 石丸さんすてきな肉よろしく。
- 落合 益夫 君 BOXに協力。
- 丸山 勝 君 移動例会、石丸会員 感謝。ありがとう。
- 本間建雄美 君 本日はステーキ贅様、お世話になります。
- 松山 浩仁 君 この3連休にみちのくひとり旅東北地方に温泉巡りに行って来ました。2日目の朝、極寒の中、頭にタオルを巻き、全裸で露天風呂に行ったのですがウラ若き女性が数人入っており、慌てて前を隠して入浴、人生ではそんなことはないのですが、いつまでもぬるま湯につかっていました🍷🍷
- 大橋 桂子 君 初めて来ました。これからは常連になりたいと思います。

本日の行事: 「移動例会 “石焼ステーキ贅”」



株式会社サルーン 代表取締役会長

石丸 進 プログラム委員長



本日は私共「石焼ステーキ贅」をご利用いただきありがとうございます。

移動例会と言えば、会社を見学していただいたりするわけですが、うちの場合、厨房を見ていただいても仕方ないので、ステーキランチを食べていただく例会にさせていただきました。

この石焼ステーキを提供するという方法は私が考え抜いたやり方です。さる〜んを営業する中で、ご存知の通りステーキには焼き具合が段階的にあり、お客様は「レア・ミディアム・ウェルダン」といった様に注文されます。本来ステーキには更にもっと細かいレベルもありますが、お客様に提供した際に、思っていた焼き加減じゃないとクレームに繋がり、ベテランとそうでないスタッフの差が出て来ます。しかし、この石焼ステーキの場合、自分で好きな焼き加減で焼肉の様に食べる事ができます。また、スタッフの熟練度に左右されずお客様に提供できることにより、お店自体の多店舗展開も難しくなくなるメリットもあります。そういった事を考えて「石焼ステーキ贅」を展開しております。

では、ご用意いたしますので皆様ごゆっくりお召し上がりください。



ステーキランチ



2019-20 年度 当 2530 地区公共イメージ・IT 委員会が 2,000 人規模で行ったアンケートから興味ある設問・回答をご紹介します。

■公式ロゴ見たことがありますか？

あるが、16%。(ほんとか??・愕然!!)

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」という団体について、見たり聞いたりしたことはありますか？ あるが、55%。

【委員会コメント】

「公式ロゴ認知度に反し意外に多い印象」
「40歳代が分岐点。40歳代が52%、50歳代が66%、60歳代が80%、70歳代が80%。しかし、20、30歳代は、30%程度。男女比では、男性の割合が高い」

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」はどんな活動をしている団体だと思いますか？

全く知らない-32%、地域の社会奉仕ボランティア活動-17%、会員同士の親睦・交流-14%、会員の職業をとおした地域貢献-12%。

【委員会コメント】

「知っている方の中でも青少年育成活動(4%)と疾病予防根絶活動(1%)の認知度が低い」
(えっ、ポリオ根絶が1%??)

では、愕然のアンケート結果を受け、公共イメージ向上戦略をどう取ってきたのか?残念ながら地区も

クラブも個人も積極的な動きは、なかったと反省の極み!
新公式ロゴに変わったのが10年以上も前。どうでしょう。周りをつけているのは、極々一部の方のみです。まずは、公式ロゴバッジをつけましょう。そして、積極的に他の会員に公式ロゴバッジをつけるよう猛烈アピールしましょう。さらに、いつもつけるようにと。

ロータリー所属の喜びと矜持をもって、バッジをいつもつけていたことが、読み取れる先輩のエッセイを目にします。例えば、「伊達にはつけぬ襟のバッジ」(大阪 RC 村田省蔵氏)「バッジは見ている」(福島南 RC 佐藤佑氏)など。「バッジをつけている以上、自己を律し、ロータリアンらしからぬ行動はとれない。」「自己成長の意識をもって、例会等に参加し、多くの会員と意見交換を行い、他の良質なロータリアンの良い部分を学び、自己に取り入れ、立派な人間になる。」・・・「いつもバッジ着用」の上で「立派な人間への成長と誇りあるロータリアンの諸々の行動」これが公共イメージ向上の必要条件です。「あんな立派な方がロータリアンなら、私も入りたい」「あのような方と話したい」コツコツ音が出る位の個々のいつもの行動が、公共イメージ向上につながります。やるのか。やらないのか。ロータリーの未来は、私たちの手中にあり、澎湃のごとく大きなうねりになるかもしれません。



ハイライトよねやま

能登半島地震を経験した奨学生

第 2610 地区の現役奨学生である張若愚(チョウジヤクグ)さん(2023-24/金沢東 RC)は、中国語の発音から「タコちゃん」という愛称で呼ばれており、実家から持参したプーアル茶を振舞ったり、母国の文化について伝えたりと、クラブの方々と良い関係を築いているそうです。

そんな張さんは、1月1日の能登半島地震で非常に大きな揺れに遭遇。母国を離れ日本で経験する大地震にも関わらず、落ち着いていました。というのも、張さんが大きな地震に見舞われるのはこれが3度目。2008年、2013年に故郷・四川省での大地震を経験していました。特に、初めての地震は人生で最も衝撃的で、自分も周りもパニック状態の中、自らの身を守ることに必死だったそうです。能登地方で地震が発生

した直後、これまでの経験を生かし安全の確保、電波の確認などを速やかに行いつつ、津波に備えるため山側へ避難したそうです。母国と日本での経験を比較してみると、日本の建物の方が揺れは大きいですが倒れにくい、防災教育が浸透している、津波への備えがあることを感じたそうです。来日して初めて地震を経験する奨学生や学友たちに向けては、「油断や焦りは禁物です。余震・土砂崩れ・火災などの二次災害には特に気を付けてください。心理状態を安定させるために、マイナスイメージばかりを得ないようにすることも、自分を守るために大切です。もし女性一人で避難する状態であれば、身の安全の確保には細心の注意を払ってほしいです」と、これまでの経験を基にアドバイスを送りました。

3月のお祝い

(敬称略)

- | | |
|--------|---|
| 会員誕生日 | 松山浩仁、大野新吉、斎藤良行、高橋暢雄、吉川将人 |
| ご夫人誕生日 | 武田水江、石黒佳代子、佐藤奈緒子 |
| 結婚記念日 | 本間建雄美・絹枝、石川友意・みや子、渡辺 徹・育代
石川一昭・純子、高橋研一・米子、樋口 勤・ミヨ子
石川勝行・千鶴、外山晴一・真智代、渋谷義徳・朋子
石黒隆夫・佳代子 |